



東京清掃労働組合  
千代田区飯田橋3-9-3  
TEL (3237) 9995  
1部20円

編集責任  
企画・総務局  
田口 康 乘

わが組合の綱領

- 一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
- 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
- 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。

# 2019年度退職者

## 歡送会を開催

2月15日(土)、S.Kホー  
ルにおいて退職者歡送会を  
開催し、退職者5名を含む  
全体で28名の参加で、退職  
者の門出をお祝いしました。



委員長と退職者で記念撮影

西村副中央執行委員長の  
司会で始まり、主催者を代  
表して中里中央執行委員長  
より、長年にわたり清掃事  
業に従事され、東京清掃労  
働組合の発展に向けてご尽  
力いただいた退職者の方々  
に向けてねぎらいの言葉が  
述べられました。

歡送の際には、退職者一  
人ひとりから長年勤めてき  
た思い出を話していただき、  
笑い起こりながら楽しい  
ひとときが流れました。

退職される皆様、長い間、  
本当にお疲れ様でした。

(田口 康乘)



昔話で和やかに盛り上がりました

# ご退職、おめでとうございます。

### 贈る言葉

退職される組合員、特別  
組合員の皆さん、長い間、  
本当にお疲れ様でした。

皆さんは、住民生活に  
日たりとも欠かすことがで  
きない大切な清掃事業に長  
年貢献するとともに、東京  
清掃労働組合の活動にもご  
尽力いただきました。心か  
ら感謝を申し上げます。

真夏の炎天下や雪が降る  
厳寒の中での作業、ごみ量  
が増す年末年始作業、大都  
市・東京の街中に位置する  
清掃工場の安全で安定的な  
運営など、困難な作業環境  
に耐えながらも、良質な公  
共サービスを維持するとい  
う強い思いで日々の作業に  
従事されてきたことと思  
います。また、職場の仲間や  
住民の方との交流に加え  
て、仕事上での懐かしく楽  
しい思い出も数多いと思  
います。



疲れ様でした 組合

東京都清掃局の時代に  
は、東京清掃労働組合の組  
合員として区移管反対闘争  
や職場の日常的な闘い、平  
和と民主主義を守る闘いな  
ど、様々な取組に参加して  
いただきました。さらに、  
2000年4月の区移管以  
降は、住民にとってより身  
近な事業となった清掃事業  
の質の向上に向けてご尽力  
をいただきました。お年寄  
りやお身体の不自由な方の  
玄関先まで訪問するふれあ  
い収集、小学校などに出向  
いて行う環境学習など、特  
別区の清掃事業は、多くの  
住民の方から高い評価をい  
ただいています。

1995年1月に発生し  
た阪神淡路大震災、200  
4年7月の新潟県三条市の  
豪雨災害、2011年3月  
に発生した東日本大震災、  
昨年連続して発生した大型  
台風による甚大な被害など  
に対して多くの組合員が災  
害廃棄物処理の支援に駆け  
つけ、復旧・復興に向けて  
ご尽力いただくと同時に、  
大都市東京の清掃事業に携  
わる職員で組織された機動  
力と処理能力の高さを内外  
に示すことができました。

長年にわたり先輩方が清  
掃労働者の地位の向上と権  
利確立のために闘ってきた  
歴史と伝統を礎として、今  
日の東京清掃労働組合があ  
ると確信しています。今後  
は、後輩である私たちが先  
輩方の意思を引き継ぎ、東  
京清掃労働組合をより強固  
な組織としてさらに発展さ  
せるため、様々な取組に全  
力を挙げていきます。

日本は、超高齢化社会に  
入りました。退職後の第二  
の人生を健康に留意され、  
日々の生活を健やかに送ら  
れることを願ひ、贈る言葉  
とさせていただきます。

長い間、本当にお疲れ様  
でした。

### 金子書記が退職

今年3月をもって完全退  
職される本部書記の金子さ  
んより、中央執行委員会  
学習会として、これまでの  
経験を踏まえて講演してい  
ただきました。



金子さんより一言  
「心あたたまる歡送会、あ  
りがとうございました。  
力を合わせ、生活と権利、  
平和と民主主義を守り抜き  
ましょう！」

中央執行委員長  
中里保夫

## 2020年度給与改定(第1回)団体交渉 秋の賃金確定闘争に向けた要求書を提出

秋季賃金確定闘争に向  
度などについて特に強調し  
て要求しました。

秋の賃金確定闘争に向け、給与改定第1回団体交渉が3月11日(水)に行われ、5課題31項目にわたる度については、定年延長は要求書を提出しました。

交渉では、人事委員会に  
対して公民比較方法の見直しを働きかけること、現業となるよう、早急に協議の系職員の賃金水準・人事制場を設定することを強く求度の改善、高齢期の雇用制めしました。(萩原 崇氏)



## 第2回春闘連続講座

### 岸まさき議員により

### 国会での課題・問題が明らかに!

2月14日(金)、第2回春  
闘連続講座として、自治労  
組内議員の岸まさき参議  
院議員より「国政報告・政  
治の現状と課題」について  
講演していただきました。

冒頭では参議院議員選挙  
の結果に触れられ、「もっ  
と立憲法律などの説明があ  
り、内閣委員会に所属が決  
まったことについては「地  
方公務員への影響も考慮し  
ていきたい」と決意が述べ  
られました。

疑問を持った主な事実と  
しては消費税増税の使い道  
をあげ、少子化対策の幼児  
無償化に関しては人員不足  
を問題点とし、長時間労働  
や子どもの安全が確保され  
ていないなどの疑問点を訴え  
ていました。

労働組合として国会情勢  
に注視し、組織内議員と共  
に労働条件向上に向けて取  
組んでいきましょう。

(萩原 崇氏)

## 東京清掃労働組合 2020春闘連続講座



「ぜひ議員事務所に来てください」(岸議員)

参議院議員 2020  
きこさん/自治労組

# 全国の仲間とともに、 公共サービスの前進を勝ち取ろう！

## 都市清掃第75回定期大会

都市清掃労働組合協議会 代議員を含む6名で参加し（以下、都市清掃）は2月20日（木）〜22日（土）の3日間、冒頭、主催者を代表し北川副議長より、全国各地より結集した参加者と開催都市である大阪の仲間へ労をねぎらうとともに、激励に駆け付けた来賓に感謝の意を表しました。

2日目は午後には記念プログラム、啓発活動としてNPO法人環境安全センターが作成した手作りボードゲーム「みんなのゴミ」を参加者全員で実践し、あらためて普及啓発活動の必要性等を学びました。夜には、都市清掃の特別幹事として長きに亘り廃棄物行政の将来に向けて尽力されてきた、故 小畑さんを偲ぶ会を開催し、かつての都市清掃役員の方たちも駆け付け、全員で敬意と哀悼の意を表しました。



全国から多くの仲間が大阪の地に結集した

# 新型コロナウイルスの 集団感染を危惧し 第90回定期大会の延期を決断！

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、上部団体である自治労は当面の間、集会・会議等の開催を中止・延期としています。3月22日に開催を予定していたわが組合の定期大会については、延期を視野に入れた議論を重ねてきました。

定期大会が押し迫った3月12日、WHOが発した「パンデミック」宣言や政府による「自粛要請」の延長を受け、第12回中央委員会を「延期」することとしました。併せて、定期大会の延期についても熟慮・検討を重ね、中央執行委員会でも延期の判断をいたしました。本来であれば定期大会の延期は中央委員会での機関判断であり、公務職場で



あらたに議長就任となった中里委員長

議長	中里 中	保 夫人	東京清
副議長	田中 高	有 雄	札幌市
事務局長	北川 北	雄 滋	横浜市
副事務局長	山崎 山	誠 人	大阪市
会計	松本 松	真 真	長崎市
		賀 仁	横浜市
			神戸市

わが組合としても、第75回定期大会で確認された活動方針のもと、全国で唯一無二の職労別組織である都市清掃の歴史と伝統を守るために、今後も連帯していく決意です。（渡辺 歩）

# 結成70周年記念座談会を開催！

昨年、東京清掃労働組合は70周年を迎え、レセプションなどの記念事業が行われました。その一環として、区移管から現在までをテーマに座談会が行われ、3月17日発行の都政新報に掲載されました。

座談会に出席していただいたのは、区移管以降の歴代中央執行委員長である星野11代委員長、西川12代委員長、吉田13代委員長、桐田14代委員長、染15代委員長、大島16代書記長です。



座談会の中では、区移管闘争、身分切替・完全移管、移管後の賃金確定闘争について、様々な課題を抱えながら闘い抜いてきた役員時代を振り返りながら熱のこもった話がされています。また東京清掃の今後についても、歴代委員長からの思いが述べられています。（萩原 崇氏）

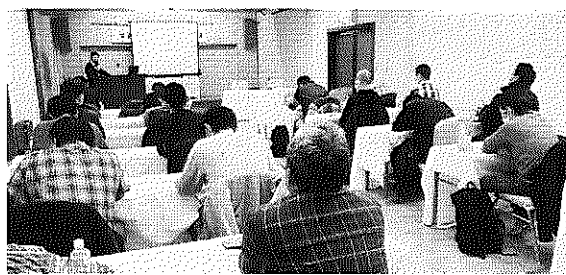


我われは過去の闘争から学び、現在の闘いに活かしていく必要があります。都政新報の記事を是非ご覧になってみてください。（萩原 崇氏）

## 第五地連 一泊学習会

2月16日〜17日、鬼怒川の取組に学ぶことを目的と御苑にて宿泊学習会を開催しました。全体で32名が参加しました。

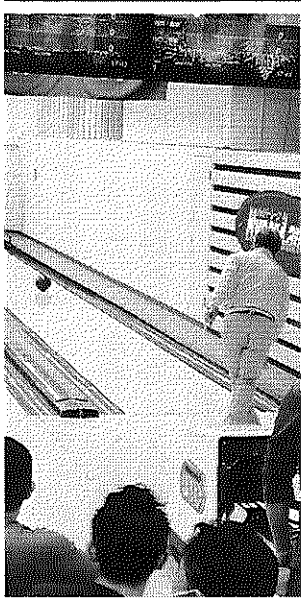
八王子市職権川副委員長、都市清掃幹事の立場で多田書記長より講演をいただき、普段聞くことのできない全国の状況を目的の当りにした参加者は皆大いに刺激を受け、自らの交渉強化、組織強化に活かすことを確認しあうことができました。（第五地連事務局長 斉藤幸司）



講演に聞き入る参加者

## 第四地連 ボウリング大会

2月15日（土）、池袋に勝ち上がりました。あるハイパーレインにおいて、本部大会の予選を兼ねたボウリング大会を開催しました。43名の参加で白熱した大会となり、豊島支部から2チームと中野支部が勝ち上がりました。たまたかの後は、交流会で濁した喉を潤し懇親を深めました。（第四地連事務局長 山口光孝）

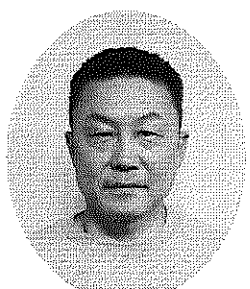


嶋根議長も熱投！

## 新たに中央区担当中央執行委員選出

高島 稔（中央支部）

「急遽中央執行委員となりましたが、わからないながらも頑張ります！」



斉藤幸司

## タクシー

先日、タクシーに乗車すると運転手さんが外国籍の方でした。一見すると「この人日本語通じるの？」と思う位外国人でしたが、日本の学校を卒業しているとの事で、勿論日本語が通じました。現在タクシー業界では、東京オリパラ開催、急増する外国人利用者を取り込むため、日本の学校を卒業した外国籍の人や長期在留する外国籍の人を採用しようとしているそうです。今後、外国籍のタクシ運転手は増えて行くのか。改正入管法施行により、現在の環境では、就労・留学ビザを取得した外国人が運転免許を取得し、タクシー運転手として働くことは、どの角度からみても難しい状況になっています。それゆえ、外国人のタクシ運転手は「永住者」でない限りほとんど存在しません。しかし、新たに在留資格に「特定技能」が追加され多くの外国人労働者が「就労」で日本に訪れます。今所、タクシ運転手は在留資格に含まれていませんが、人手不足の昨今、近い将来、間違いなくタクシ運転手としての在留資格が認められ、外国人タクシ運転手が席巻する日はそう遠くないでしょう。（千代田区担当中央執行委員 張替一茂）

（萩原 崇氏）